

ハードウェアの機能

このセクションでは、C9124AXI-x モデル、C9124AXD-x モデル、および C9124AXE-x モデルの次のハードウェア機能について説明します。

- アクセスポイントの図、ポート、およびコネクタ (1ページ)
- C9124AXI (内部アンテナ) モデル:アンテナの放射パターン (6ページ)
- C9124AXD (指向性アンテナ) モデル:アンテナの放射パターン (8ページ)
- C9124AXE (外部アンテナ) モデル:アンテナの放射パターン (11ページ)
- サポートされる外部アンテナ (18ページ)
- 電源 (21ページ)

アクセスポイントの図、ポート、およびコネクタ

Cisco Catalyst 9124AX シリーズ屋外用 APには、AP に電力を供給したり、AP をコントローラに接続したりするために使用できる複数のオプションがあります。APモデルのコネクタとポートについては、AP 上のポートおよびコネクタ(1 ページ)を参照してください。



(注)

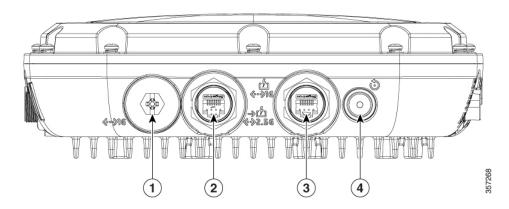
このマニュアルの図には、APで使用可能なすべての接続が示されています。コネクタプラグは、使用されていない接続ポートを密閉し、APに水が入るのを防ぎます。コネクタの開口部用に液密アダプタが付属しています。APの導入前または導入後に、このアダプタを取り付けることができます。

AP 上のポートおよびコネクタ

次の図は、APのベース部と側面にあるさまざまなコネクタとポートのオプションを示しています。

C9124AXI および C9124AXD のベース部のコネクタとポート

図 1: C9124AXI および C9124AXD モデルのベース部のコネクタとポート



1 <>16	アップリンク用 SFP ポート ¹ SFP ポート はDC電源入力のみをサポートします。	3	1 Gig PSE(PoE 出力)イーサネットポート
()	ポートを使用しない場合は、カバープラグを取り外さないでください。取り外すと、APに水が浸入する可能性があります。	∻∙ ≯16	
2 →₫ ↔≥2.5 6	2.5 G mGig PD (PoE 入力) イーサネットポート	4 5	リセット/ステータス LED

¹ SFP ポートまたはギガビット イーサネット ポートをアップリンクポートとして使用します。ただし、そのようにすると、イーサネットポートをローカルクライアントポートとして使用できなくなります。側面のコネクタ



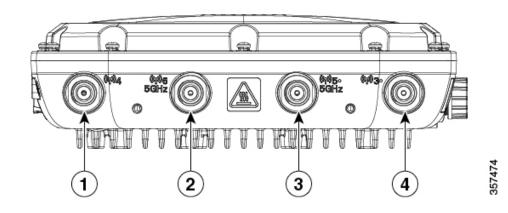
(注)

アップリンク用にSFPポートを使用すると、パケットが wired1 インターフェイスからルーティングされたとしても、wired0 MAC アドレスが送信元 MAC として使用されます。そのため、802.1xパケットを含めて、AP から送信されるすべてのデータパケットは、wired0 MAC アドレスを使用します。

例外は、wiredl MAC アドレスを送信元 MAC として使用する CDP パケットと LLDP パケット のみです。

C9124AXE 上部のコネクタおよびポート

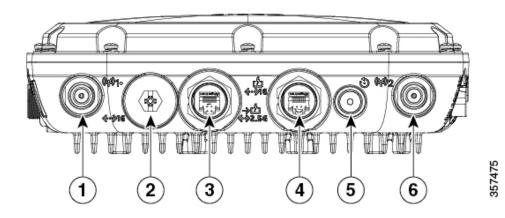
図 2: C9124AXE モデル上部のコネクタおよびポート



1	ポート4	3	ポート5
(G))/A			このポートは 5 GHz アンテナのみをサポートします。
			このポートは 5 GHz 帯域を備えた SIA のみをサポートします。
2	ポート6	4	ポート3
	このポートは 5 GHz アンテナのみをサ ポートします。	(G)))3·	このポートは SIA をサポートします。

C9124AXE ベース部のコネクタおよびポート

図 3: C9124AXE モデルベース部のコネクタおよびポート



1	Port 1	4	1 Gig PSE(PoE 出力)イーサネットポー
(G))1-	このポートは SIA をサポートします。	<i>∱</i> ∢∙•>16	F
2	アップリンク用 SFP ポート ² SFP ポー	5	リセット/ステータス LED
∻∙ >1G	トは DC 電源入力のみをサポートしま す。	ð	
	ポートを使用しない場合は、カバープラグを取り外さないでください。取り外すと、APに水が浸入する可能性があります。		
3 →½ ←>2.5 6	2.5 G mGig PD (PoE 入力) イーサネットポート	6 (G)))2	Port 2

² SFP ポートまたはギガビット イーサネット ポートをアップリンクポートとして使用します。ただし、そのようにすると、イーサネットポートをローカルクライアントポートとして使用できなくなります。

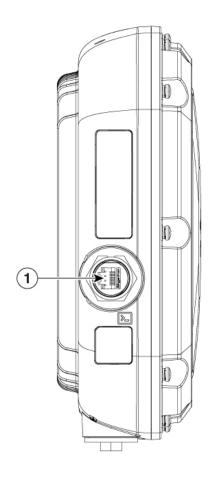


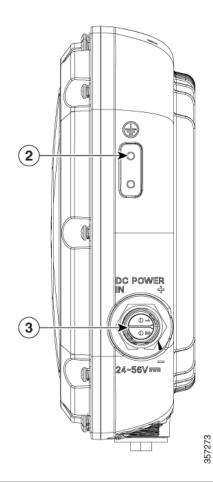
(注) アップリンク用にSFPポートを使用すると、パケットがwired1インターフェイスからルーティングされたとしても、wired0 MAC アドレスが送信元 MAC として使用されます。そのため、802.1xパケットを含めて、APから送信されるすべてのデータパケットは、wired0 MAC アドレスを使用します。

例外は、wired1 MAC アドレスを送信元 MAC として使用する CDP パケットと LLDP パケット のみです。

側面のコネクタおよびポート

図 4: C9124AXI、C9124AXD、C9124AXE 各モデルの左側および右側のコネクタとポート





レンソール ポート



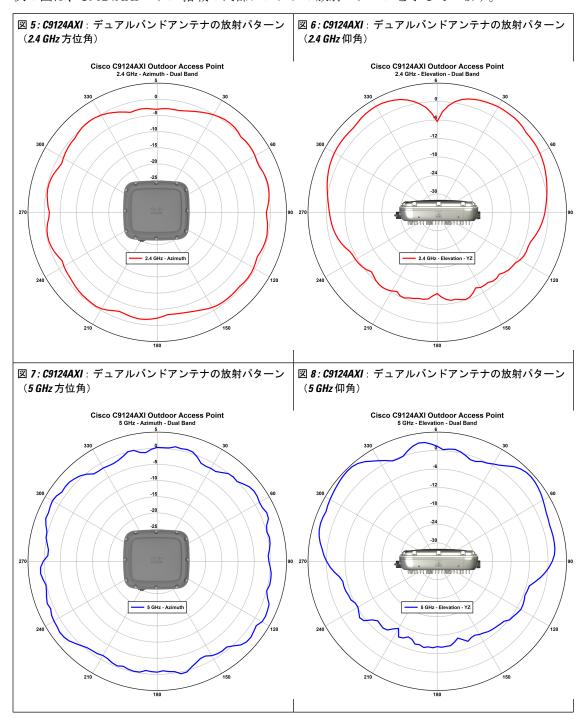
タース パッド

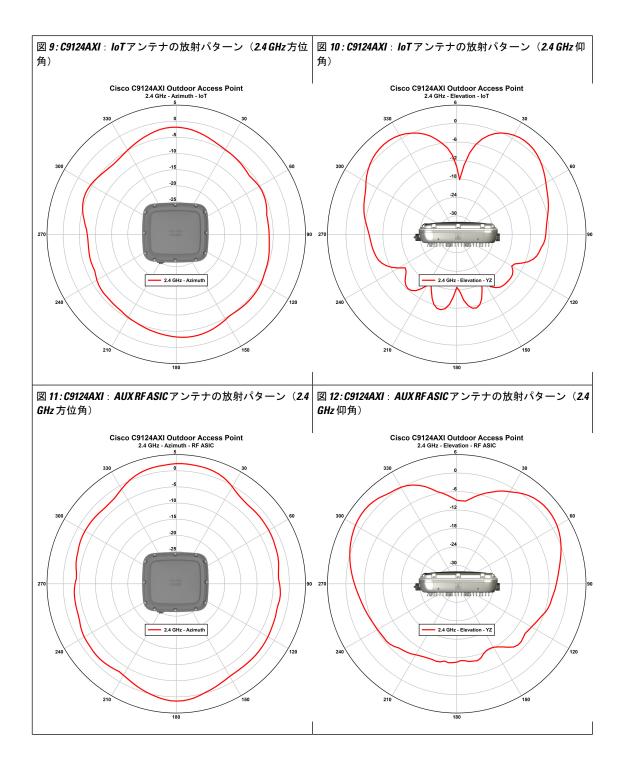


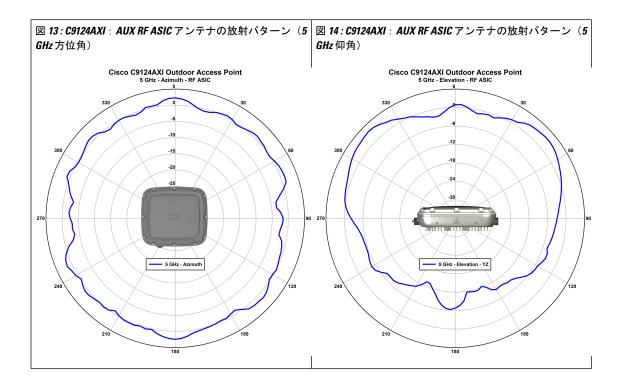
DC 電源入力

C9124AXI (内部アンテナ) モデル: アンテナの放射パターン

次の図は、C9124AXI モデル搭載の内部アンテナの放射パターンを示しています。

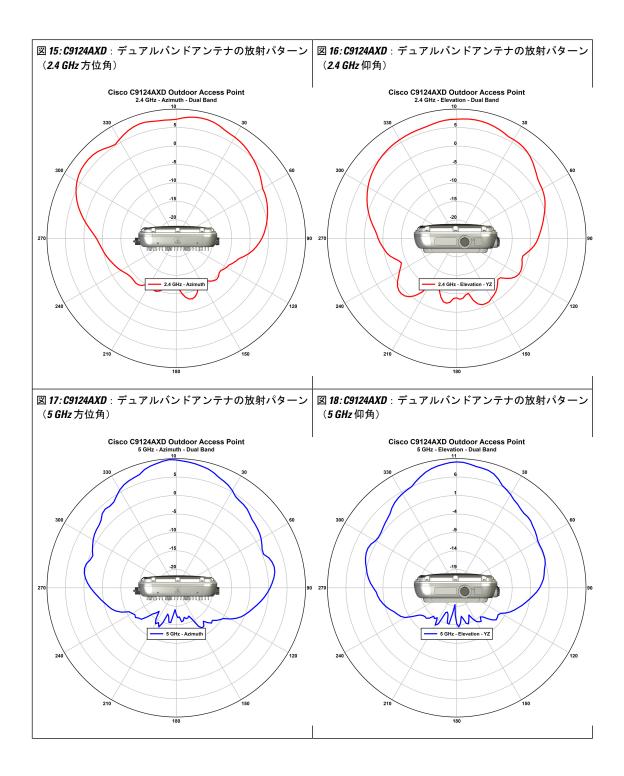


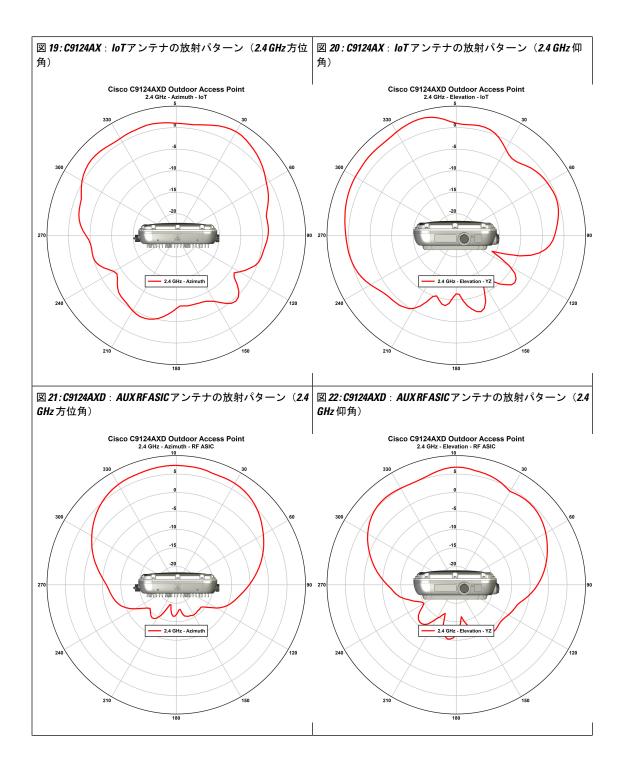


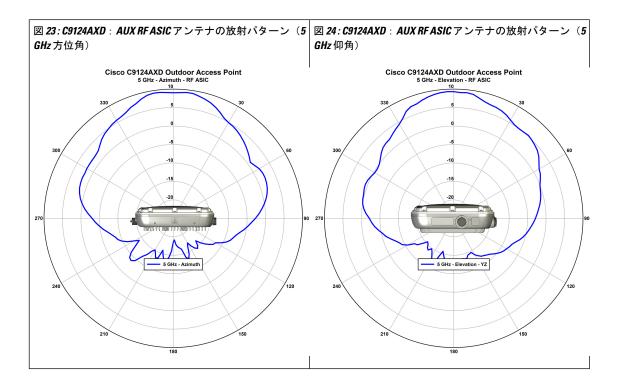


C9124AXD (指向性アンテナ) モデル: アンテナの放射パターン

指向性内部アンテナを備えたC9124AXDモデルの無線放射パターンは、次の図のとおりです。

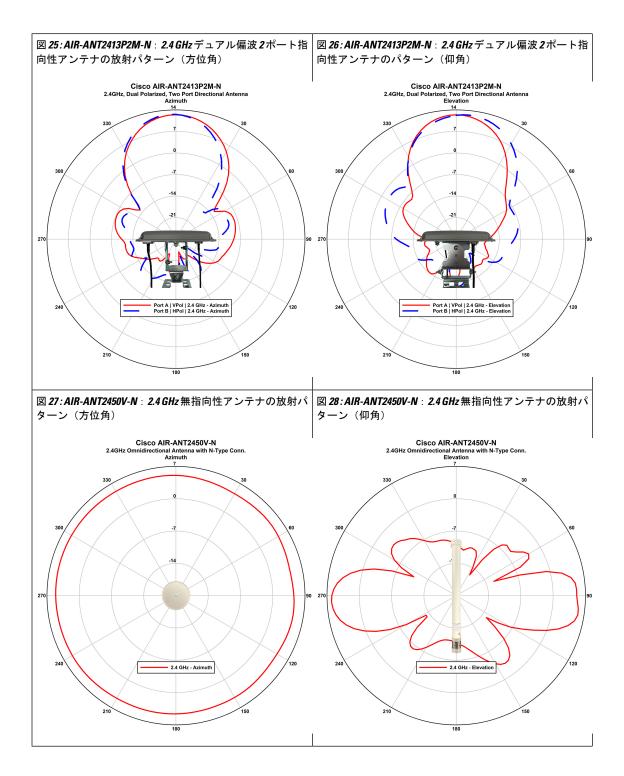


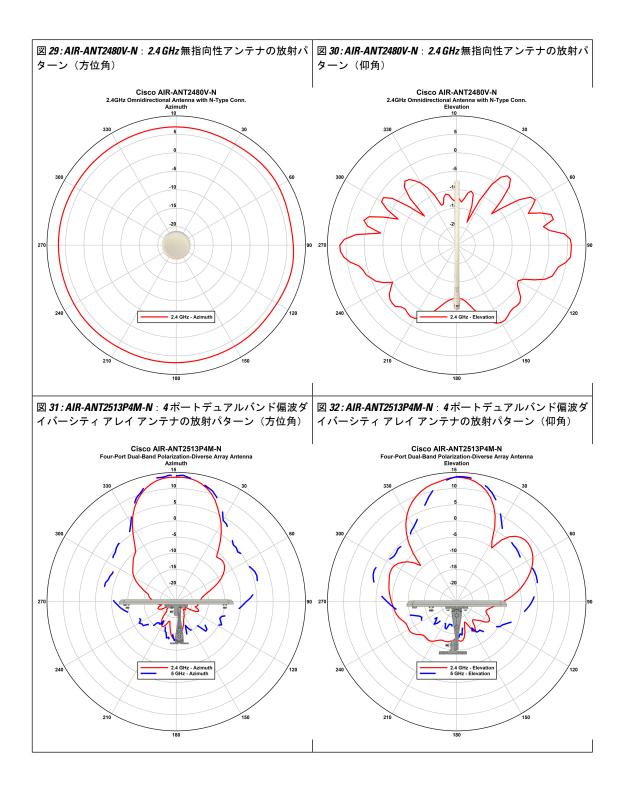


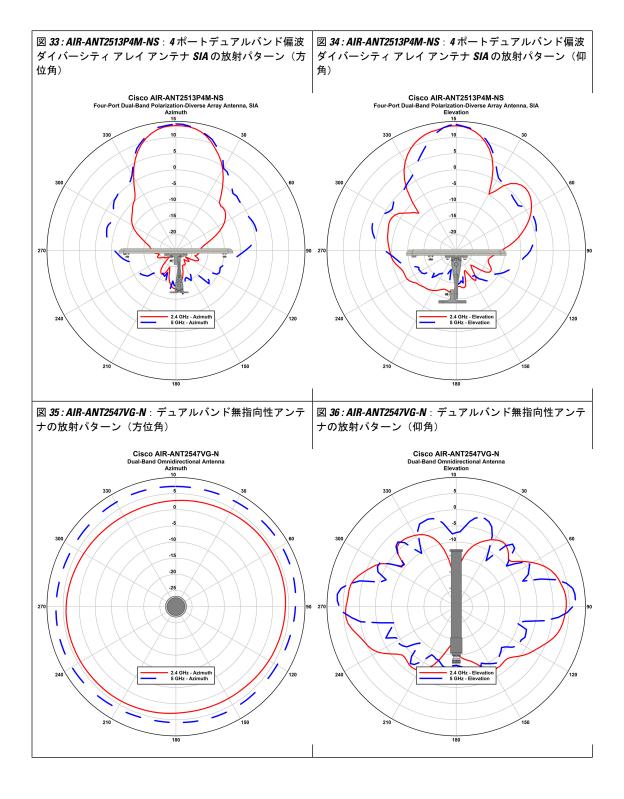


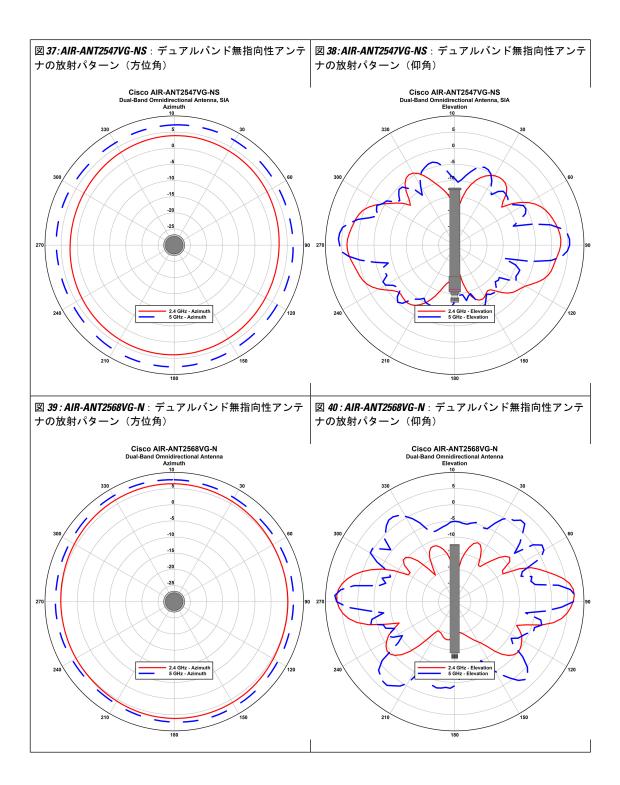
C9124AXE(外部アンテナ)モデル:アンテナの放射パターン

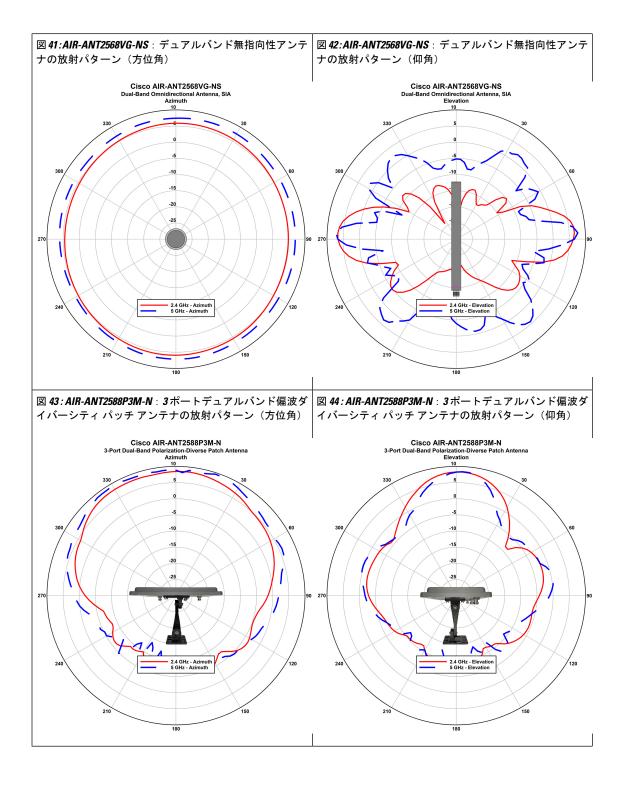
次の図は、C9124AXE モデル搭載の外部アンテナの放射パターンを示しています。

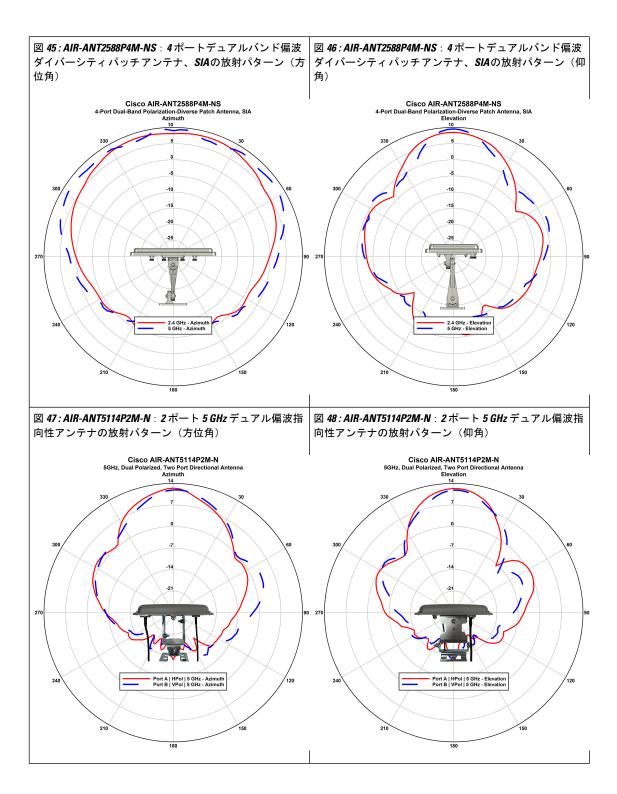


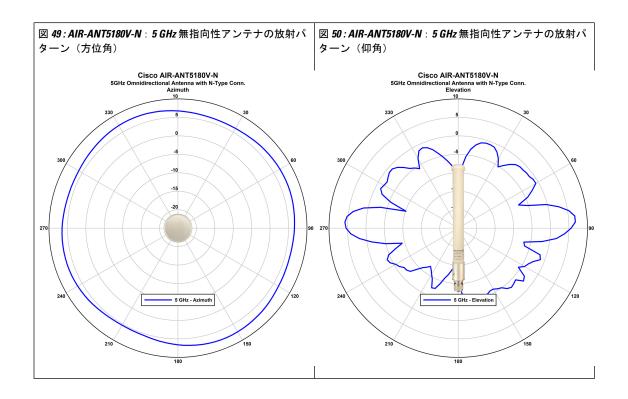












サポートされる外部アンテナ

次の表に、C9124AXE アクセスポイントでサポートされる外部アンテナを示します。



1	Port 1	4	ポート4
	2.4 GHz 帯域および 5 GHz 帯域を サポート		2.4 GHz 帯域および 5 GHz 帯域を サポート
	SIA をサポート		
2	Port 2	5	ポート5
	2.4 GHz 帯域および 5 GHz 帯域を		5 GHz 帯域のみをサポート
	サポート		SIA をサポート
3	ポート3	6	ポート6
	2.4 GHz 帯域および 5 GHz 帯域を サポート		5 GHz 帯域のみをサポート
	SIA をサポート		

表 1:9124AXE アクセスポイントでサポートされる外部アンテナ

PID	アンテナ ゲイン (dBi)		Antenna Name
	2.4 GHz	5 GHz	
AIR-ANT2547V-N	4	7	Cisco Aironet デュアルバンド無指向性共線アレイアンテナ (白) コネクタ: N オス型
AIR-ANT2547VG-N	4	7	Cisco Aironet デュアルバンド無指向性共線アレイアンテナ(グレー) コネクタ:Nオス型
AIR-ANT2547VG-NS	4	7	Cisco Aironet デュアルバンド無指向性共線アレイ(グレー)、Self-Identifying Antenna コネクタ: N オス型
AIR-ANT2588P3M-N=	8	8	Cisco Aironet 2.4 GHz/5 GHz 8 dBi 3 要素デュアル偏波パッチアンテナコネクタ: N メス型バルクヘッド x3
AIR-ANT2588P4M-NS=	8	8	Cisco Aironet 2.4 GHz/5 GHz 8 dBi 4 要素デュアル偏波パッチ Self-Identifying Antenna コネクタ: N メス型バルクヘッド
AIR-ANT2450V-N=	5	_	Cisco Aironet 5 GHz 無指向性アンテナ

PID	アンテナ ゲイン (dBi)		Antenna Name	
AIR-ANT2480V-N=	8	_	Cisco Aironet 8 GHz 無指向性アンテナ	
AIR-ANT2413P2M-N=	13	_	Cisco Aironet 2.4 GHz 13 dBi 指向性アンテナ	
AIR-ANT2413P2M-NS	13	_	Cisco Aironet 2.4 GHz 13 dBi 指向性アンテナ (Self-Identifying)	
AIR-ANT5180V-N=	_	8	Cisco Aironet 8 GHz 無指向性アンテナ	
AIR-ANT5114P2M-N=	_	14	Cisco Aironet 5 GHz 14 dBi 指向性アンテナ	
AIR-ANT5114P2M-NS	_	14	Cisco Aironet 5 GHz 14 dBi指向性アンテナ (Self-Identifying)	
AIR-ANT2568VG-N	6	8	Cisco Aironet デュアルバンド全方向性アンテナ	
AIR-ANT2568VG-NS	6	8	Cisco Aironet デュアルバンド無指向性アンテナ (Self-Identifying)	
AIR-ANT2513P4M-N=	13	13	Cisco Aironet 4 ポートデュアルバンド偏波ダイ バーシティ アレイ アンテナ	
AIR-ANT2513P4M-NS=	13	13	Cisco Aironet 4 ポートデュアルバンド偏波ダイ バーシティアレイアンテナ(Self-Identifying)	

これらのアンテナの取り付け手順および詳細情報については、次のアンテナガイドを参照してください。

http://www.cisco.com/c/en/us/support/wireless/aironet-antennas-accessories/products-installation-guides-list.html

アンテナを取り付けるときは、安全に関する注意事項に従います。安全に関する情報については、アンテナを取り付ける際の安全上の注意を参照してください。

サードパーティ製アンテナ

シスコは、サードパーティ製アンテナをサポートしません。サードパーティ製アンテナのRF接続とコンプライアンスについてはユーザの責任となります。シスコは、サードパーティ製アンテナを推奨しておらず、Cisco Technical Assistance Center ではサードパーティ製アンテナに対していかなるサポートも提供できません。シスコのFCC Part 15 コンプライアンスは、シスコのアンテナまたはシスコのアンテナと同じ設計とゲインを持つアンテナでのみ保証されます。

Cisco Flexible Antenna Port

C9124AXE アクセスポイントの Cisco Flexible Antenna Port 機能は、デュアルバンドまたはシングルバンドのアンテナを同じ AP でサポートできます。これは、ワイヤレス LAN コントローラから CLI コマンドを使用して設定できます。

電源

Cisco Catalyst 9124AX シリーズ屋外用アクセスポイントは、次の電源に対応しています。

- DC 電源: 24 ~ 56 VDC
- Power over Ethernet (PoE): 詳細は アクセスポイントへの電源供給 を参照してください。



危険 装置は、必ず、IEC 60950 に基づいた安全基準の安全超低電圧 (SELV) の要件に準拠する DC 電源に接続してください。ステートメント 1033



注意 PoE オプションおよび操作の対応するモードに関しては、表1を参照してください。



注意 AP を屋外または水気の多い場所や湿度の高い場所に設置する場合は、National Electrical Code (NEC) の Article 210 で要求されているように、AP に電力を供給する AC 分岐回路に漏電遮断器 (GFCI) を装備する必要があります。

電源アダプタ

Cisco Catalyst 9124AX シリーズ屋外用アクセスポイントは、次の DC 電源アダプタをサポート しています。

• PID AIR-PWRADPT-RGD2=

パワーインジェクタ

Cisco Catalyst 9124AX シリーズ屋外用アクセスポイント は、次のパワーインジェクタをサポートしています。

- AIR-PWRINJ-60RGD1=
- AIR-PWRINJ-60RGD2=
- AIR-PWRINJ7=
- AIR-PWRINJ6=



危険 火災の危険性低減のため、24 AWG以上の太さの通信回線コードを使用してください。ステートメント 1023



注意

AP を屋外または水気の多い場所や湿度の高い場所に設置する場合は、National Electrical Code (NEC) の Article 210 で要求されているように、AP に電力を供給する AC 分岐回路に漏電遮断器 (GFCI) を装備する必要があります。

イーサネット (PoE) ポート

この AP は、イーサネット アップリンク ポートをサポートします (PoE 入力にも対応)。 AP のイーサネット アップリンク ポートは、RJ-45 コネクタ (耐候性) を使用して AP を 100BASE-T、1000BASE-T、または 2.5GBASE-T ネットワークにリンクします。イーサネットケーブルは、イーサネットデータの送受信のほか、必要に応じて、パワーインジェクタまたは 適切に電源が供給されるスイッチポートからのインラインパワーの供給に使用されます。



ヒント

AP は、イーサネットと電源の信号を感知して、ケーブル接続に合った内部回路に自動的に切り替えます。



危険

火災の危険性を抑えるため、必ず24AWG以上の太さの電話線コードを使用してください。ステートメント1023

イーサネットケーブルには、シールド付きの屋外用カテゴリ 5e(CAT 5e)以上の定格ケーブルを使用してください。AP は、イーサネットと電源の信号を感知して、ケーブル接続に合った内部回路に自動的に切り替えます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。